

株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第125期第2四半期連結累計期間(2023年12月1日～2024年5月31日)におけるわが国経済は、物価の上昇が続いておりますが、個人消費や設備投資は

徐々に持ち直し始めている状況となっております。海外経済は金融引締め等を背景として景気が下振れしており、先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況下、第125期第2四半期連結累計期間における業績は、売上高は140億97百万円(前年同期比5.3%増)、営業利益は3億46百万円(前年同期比7.6%増)、経常利益は5億34百万円(前年同期比2.3%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益を計上したものの、前年同期も投資有価証券売却益や退職給付信託返還益を計上していた影響により5億45百万円(前年同期比46.0%減)となりました。

当社は現在、収益力回復に向けた検討やマテリアリティ特定に向けた検討、多様な人材活躍推進プロジェクトなど、中期経営重点課題に沿った活動に取り組んでおります。

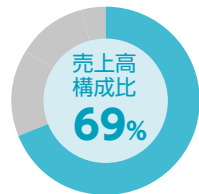
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらず格別のご支援とご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2024年7月

代表取締役社長 名倉 宏之

セグメントの状況

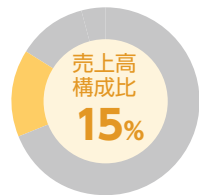
産業用機能フィルター・コンベア事業



売上高 **98億14百万円** (前年同期比 8.4%増)
営業利益 **6億29百万円** (前年同期比25.5%増)

その他産業用フィルター・コンベア分野での販売増加や円安の影響等により、売上高・営業利益ともに前年同期に比べ増加しました。

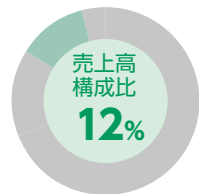
電子部材・フォトマスク事業



売上高 **21億7百万円** (前年同期比 7.4%増)
営業利益 **2億50百万円** (前年同期比173.8%増)

通信デバイス業界や自動車業界の得意先の試作品・開発品の需要をとらえて伸長し、とりわけフォトマスク製品分野の売上高は前年同期と比べ増加しました。

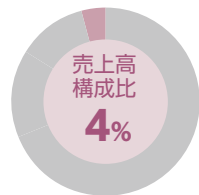
環境・水処理関連事業



売上高 **16億58百万円** (前年同期比10.6%減)
営業損失 **2億10百万円** (前年同期営業利益22百万円)

前期より継続していた複数の大型案件はほぼ工事が完成したものの、資材や工事費高騰の影響を非常に大きく受け、営業損失を計上しました。

不動産賃貸事業



売上高 **5億17百万円** (前年同期比 0.1%増)
営業利益 **3億97百万円** (前年同期比 0.1%増)

既存の賃貸物件が順調に稼働した結果、売上高・営業利益ともに前年同期に比べ増加しました。



日本フィルコングループ

関西金網株式会社

大阪工場



関西金網株式会社は、日本フィルコングループの一員として、当社の産業用機能フィルター・コンベア事業の一翼を担っています。今回は、主力製品であるワイヤコンベヤーベルトの製造を行う、大阪工場をご紹介します。

コンベヤーベルトとは、様々な部材を一定方向に連続して搬送する機械装置です。「網目」を有する同社のワイヤコンベヤーベルトは、搬送しながら加熱や冷却・水処理等の「搬送+α」の加工ができるコンベヤーベルトとして、食品・建材・繊維・電子・化学等、あらゆるものづくりの現場で活躍しています。



ワイヤコンベヤーベルト製造工程例 紹介



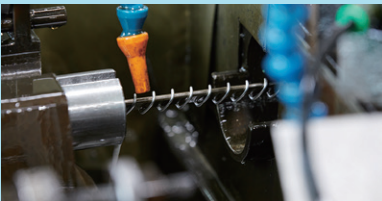
ロッド加工

材料検査後、歯車を使って材料であるワイヤーを波状に加工(クリンプ加工)します。



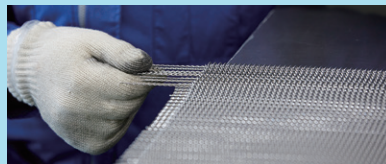
スパイラル加工

専用の治具を使ってワイヤーをらせん状(スパイラル)に加工します。



組み込み

右巻きと左巻きのスパイラルのワイヤーを交互に並べて波状(クリンプ)加工したロッドで連結します。ロッドは直線ロッドを使用することもあります。



溶接加工

ベルトの端のロッドとスパイラルのワイヤーを溶接止めします。



製品検査と出荷

出荷前最終検査をした後、製品を国内外のお客様のもとへ出荷します。



こんな加工も
できます！

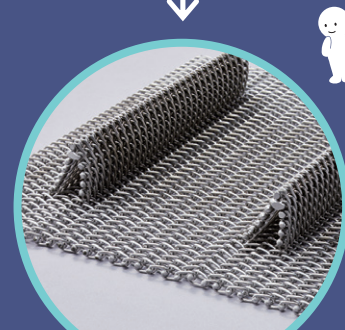


専用の、回転を伝達する歯車(スプロケット)で駆動させ、スリップ、蛇行しにくいベルトにします。

搬送物がネット端から脱落するのを防ぐため、ネット端部を立てることができます。



搬送物を仕切ったり、傾斜で搬送物が落下しないように、ネット自体をストッパーとして取り付けることもできます。



直進とカーブを併用するベルトにすることもできます。

株主様アンケート報告

2024年2月から3月にかけて実施した株主様アンケートでは、多くのご回答・ご意見をいただきまして、誠にありがとうございました。お寄せいただいたご意見を一部抜粋してご紹介いたします。



株主優待の廃止は残念ですが、
今後は配当での還元に期待します。

当社は、株主様に対する公平な利益還元のあり方という観点で慎重に協議した結果、配当による利益還元を充実させていくことが、より適切であると判断し、2023年11月30日を基準日とした贈呈をもちまして株主優待制度を廃止させていただきました。株主優待廃止に関して厳しいご意見も頂戴いただきましたが、今後につきましては連結配当性向30%以上、かつDOE2.4%以上を目途に、株主の皆様への株主還元に努めてまいります。



フィルコン



株価およびPBR向上への取り組みを
教えてください。

当社は、「収益力の回復」に取り組むことが、PBR改善のために最も重要であると認識しており、収益改善プロジェクトを社内で立ち上げて検討を進めております。現状ではROE目標を5%としておりますが、中長期的にはROE8%を目指し収益性を高めてまいります。



フィルコン

上記の詳細につきましては、当社ホームページのニュースリリースをご覧ください。
<https://www.filcon.co.jp/IR/news/index.html>



NEWS

連結貸借対照表

	当第2四半期末 2024年5月31日現在	前期末 2023年11月30日現在
流動資産	21,357	21,161
固定資産	21,347	21,661
負債	19,741	19,667
純資産①	22,963	23,156
総資産	42,704	42,823

(注) 記載金額は、百万円未満の数字を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

	当第2四半期 (2023年12月1日から 2024年5月31日まで)	前第2四半期 (2022年12月1日から 2023年5月31日まで)
売上高②	14,097	13,389
売上総利益	4,702	4,462
営業利益③	346	321
経常利益	534	547
親会社株主に帰属する 四半期純利益	545	1,010

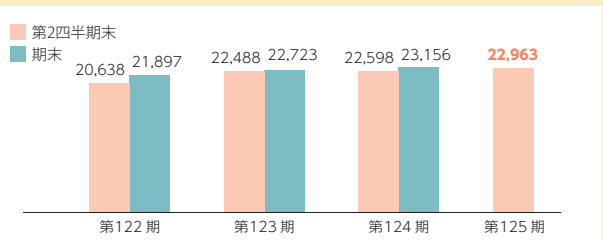
(注) 記載金額は、百万円未満の数字を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

	当第2四半期 (2023年12月1日から 2024年5月31日まで)	前第2四半期 (2022年12月1日から 2023年5月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	1,238	1,282
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 343	△ 196
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 104	△ 1,005
現金及び現金同等物の 四半期末残高	5,202	4,783

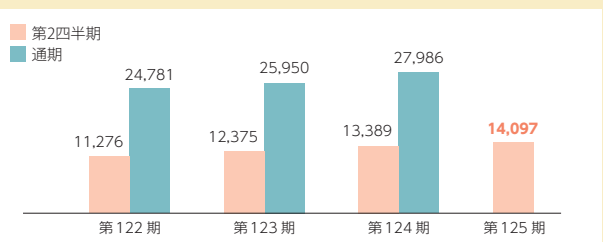
(注) 記載金額は、百万円未満の数字を切り捨てて表示しております。

① 純資産



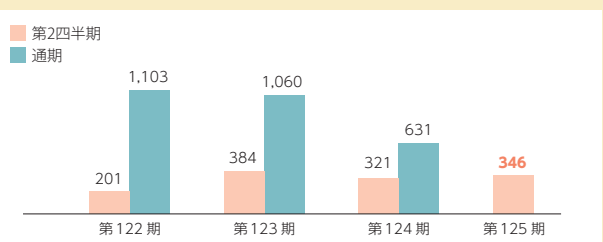
POINT 純資産合計は、前期末に比べて1億92百万円減少し、229億63百万円となりました。これは主として、利益剰余金が増加した一方で、その他有価証券評価差額金が減少したことによるものであります。

② 売上高



POINT その他産業用フィルター・コンベア分野での販売増加や円安の影響等により、売上高は140億97百万円(前年同期比5.3%増)となりました。

③ 営業利益



POINT 売上高の増加により、営業利益は3億46百万円(前年同期比7.6%増)となりました。

商号 日本フィルコン株式会社
本店所在地 東京都稲城市大丸2220番地
TEL 042 (377) 5711(代表) FAX 042 (377) 5714
設立年月日 1936年3月18日(創業1916年)
資本金 26億85百万円
上場取引所 東京証券取引所(スタンダード市場)
ホームページ <https://www.filcon.co.jp/>

主要な製造、販売品目

紙・パルプ抄造用網、各種工業用特殊網等／エッチング加工製品、フォトマスク製品等／プール本体および水処理装置、その他環境関連製品等／店舗・駐車場の賃貸等

主要な事業所等

当社の主要な事業所
本社・東京事業所(東京都稲城市) 静岡事業所(静岡県富士市)
北海道営業所(北海道千歳市) 大阪営業所(大阪府大阪市)
上海事務所(中国 上海市)

子会社
Filcon America, Inc. (アメリカ オレゴン州)
FILCON FABRICS & TECHNOLOGY CO., LTD. (タイ プラチンブリ県)
FILCON EUROPE SARL (フランス パ・ラン県)
斉藤特殊金網株式会社(本社: 東京都江東区)
関西金網株式会社(本社: 大阪府大阪市)
Siam Wire Netting Co., Ltd. (タイ ランプーン県)
TMA CORPORATION PTY LTD (オーストラリア 西オーストラリア州)
関西金属網科技(昆山) 有限公司(中国 江蘇省)
エスディアイ・エレクトロニクス・ジャパン株式会社(本社: 東京都稲城市)
株式会社アクアプロダクト(本社: 東京都稲城市)

当社従業員数477名 企業グループ従業員数1,300名

代表取締役社長	名倉 宏之	社外取締役	阿部 稔
専務取締役	齋藤 芳治	社外取締役	伊能 優子
常務取締役	佐野 明宣	取締役(常勤監査等委員)	青木 豊
常務取締役	野村 国大	社外取締役(監査等委員)	佐々木 章浩
取締役	久慈 健仁	社外取締役(監査等委員)	木村 尚子

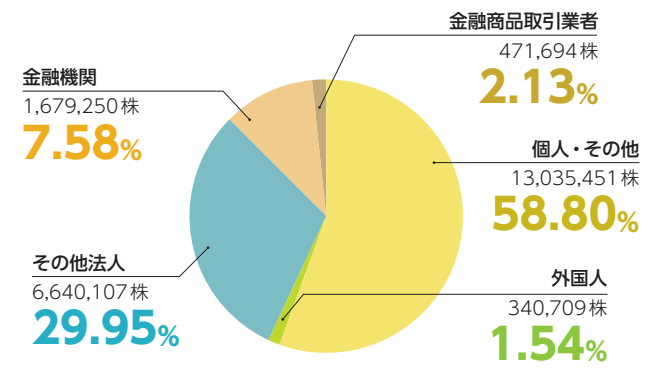
発行可能株式総数	80,000,000 株
発行済株式の総数	22,167,211 株
株主数	23,258 名

大株主

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
王子ホールディングス株式会社	27,001	13.51
大王製紙株式会社	18,165	9.09
日本フィルコングループ従業員持株会	15,278	7.65
日本製紙株式会社	12,623	6.32
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,969	2.49
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	4,041	2.02
第一生命保険株式会社	3,950	1.98
日本フェルト株式会社	3,000	1.50
竹田昌弘	2,925	1.46
明治安田生命保険相互会社	2,004	1.00

(注) 1. 当社は、自己株式2,187,395株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
3. 持株数は百株未満は切り捨て、持株比率は小数点第3位を四捨五入して表示しております。

所有者別持株比率



株主メモ	
事業年度	12月1日から翌年11月30日まで
配当金の基準日	期末配当金: 11月30日 中間配当金: 5月31日
定時株主総会	毎年2月
議決権の基準日	定時株主総会: 11月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定める。
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)
同郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により、当社のホームページ https://www.filcon.co.jp/ に掲載いたします。ただし、 電子公告によることができない事故その他やむを得ない 事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株式に関するお問合せ先

証券会社にお持ちの場合	
お問合せ先	お取引の証券会社になります。
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、株主名簿管理人までお問合せください。

特別口座の場合	
お問合せ先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電 話 0120-232-711 (フリーダイヤル) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
ご注意	単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。(特別口座に記録したままでは、株式を証券取引所で売買することはできません。)

株主通信

2023年12月1日から
2024年5月31日まで

